



actifio

アクティフィオ

データ仮想化

Copy Data Virtualization



actifio

アクティフィオ

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 ビュレックス麹町

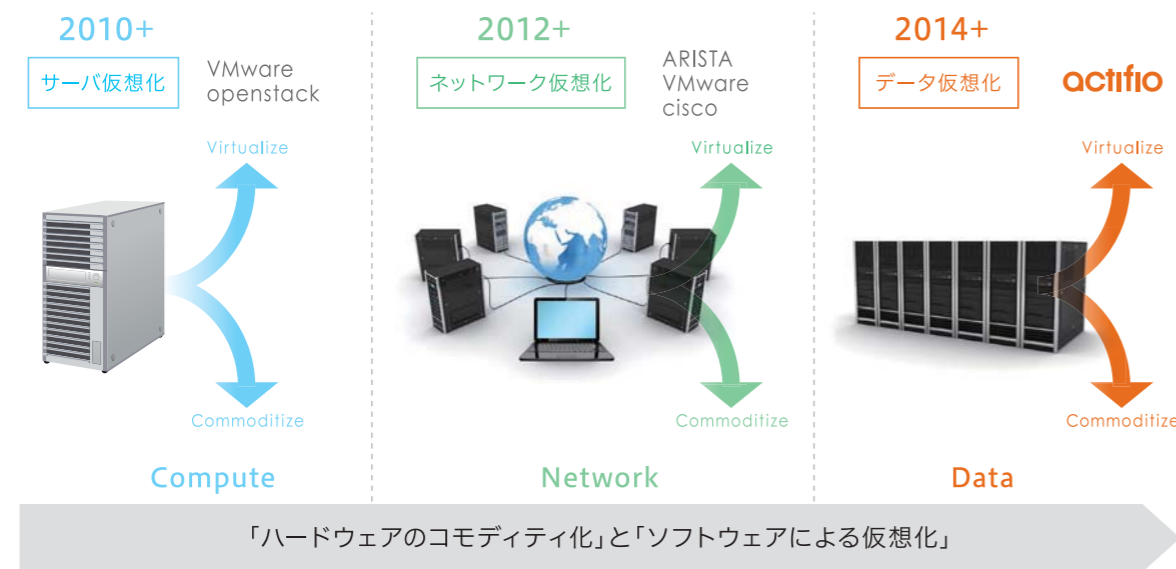
[お問い合わせ]

Tel. 03-6272-5233 Mail. actifio_japan@actifio.com

<http://www.actifio.com/jp>



actifio



仮想化における第三の波 — データ仮想化 —

ICTを支えるインフラストラクチャは、この数年で大きく変化しました。今やクラウドは企業にとっての重要な選択肢の一つとなり、インフラストラクチャの仮想化も急速にその範囲を拡大しています。コンピューティング環境を中心とした「サーバ仮想化」に始まり「ネットワークの仮想化」も一般的になりましたが、ユーザにとって最も重要性の高い「データ」そのものに関する仮想化は、これまで手付かずでした。Actifioは、データの仮想化にいち早く取り組み、バックアップ、BC/DR、開発といった目的別のインフラから「データ」を切り離すことに成功しました。Actifioに統合されたデータは、仮想化技術を活用することで利用したい時に即座に利用することができます。もちろん書き込みも可能です。

お客様の声

Message

「まるでタイムマシンのようだ。日々の差分データを取り込むだけで、過去のデータをすぐに再現できるなんて...
ありえない事が現実になり今はとても安心です。」

アクティフィオは仮想化技術でデータ活用の新たな時代を築きます。

アクティフィオは、データを仮想化します。データをインフラストラクチャから切り離すことで、事業の耐障害性や柔軟性、クラウドへの移行性を劇的に向上します。アクティフィオは、バックアップ、災害対策、開発・テストなどの目的別に乱立しているインフラ環境を、アプリケーション指向のデータ保護ポリシー(SLA)に基づくシンプルなソリューションに置き換えます。また、アクティフィオによって管理されているデータは、必要に応じて即座に仮想コピーを活用することができますので、ストレージ間でのコピーの完了を待つ必要もなくなります。

アシュ・アシュトシ 創業者兼CEO

ペンシルバニア州立大学でコンピューターサイエンスの修士を取得後、ストレージ業界で経験を積み、同時に起業家として成功を収める。ストレージ業界の先進的なアーキテクトとしても知られておりiSCSI、ストレージ仮想化など多様な分野の標準策定でイニシアティブを発揮、HPのストレージ部門では副社長兼チーフテクノロジストとして活躍。



Actifio Global Service Network

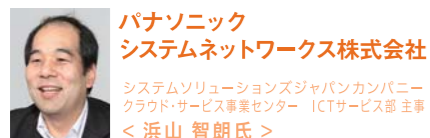
全世界に広がる販売・サポート 40カ国でビジネス展開

アクティフィオはデータを仮想化します

アクティフィオ製品は特許技術であるVirtual Data Pipeline™ (VDP)テクノロジーをベースに開発されています。このテクノロジーを使えば、過去のデータを即座に再現してビジネスアプリケーションと連携することができます。これまでの仕組みでは避けて通れなかった「バックアップデータを書き戻すための待ち時間」をアクティフィオは1分間に短縮します。本番システムに影響を与えずにバックアップデータに即座にアクセスできますので、バージョンアップ検証やアプリケーション開発のためのテストデータの作成にも活用されています。アクティフィオは「昨夜のバックアップデータに即座にアクセスできる」全く新しいデータ仮想化ソリューションです。

アクティフィオを選んだ理由

CASE STUDY 01

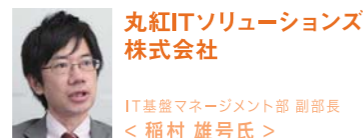


**パナソニック
システムネットワーク株式会社**
システムソリューションズジャパンカンパニー
クラウド・サービス事業センター ICTサービス部 主事
＜ 浜山 智朗氏 ＞

簡単な操作で 利用範囲がますます拡大

3つの拠点で2台のActifio CDS(物理アプライアンス)と3台のActifio Sky(ソフトウェア・アプライアンス)相互に接続し、災害対策を行っていますが、個々の仮想サーバーに応じたデータ保護ポリシーを簡単に設定することができるので、新規のシステム構築時にデータ保護で悩まされることもなくなりました。今回、新たにActifioSkyを設置した関西拠点には、九州で稼働していたシステムをまるごとActifioのレプリケーション機能を使って移行しました。Actifioはデータ保護だけでなくデータ移行やテストなどにも幅広く活用できますし、運用が極めてシンプルなので、利用範囲がますます広がっています。

CASE STUDY 02



**丸紅ITソリューションズ
株式会社**
IT基盤マネージメント部 副部長
＜ 稲村 雄号氏 ＞

当社サービスに不可欠な基盤 Actifio Sky

「簡単な操作でバックアップが行える上に、データの保存容量も削減できシステム復旧も即座に行える」と聞き、本当だろうかと思いましたが、検証環境を構築してDRサイトへのバックアップから業務復旧までの動きを試したところ、想像以上に簡単・迅速に作業が行えました。サービス提供者の観点でのチェックも行いましたが、操作性や運用管理性も非常に優れていました。特に感心したのが、圧縮/重複排除機能の効果です。データの種類にもよりますがデータ容量が約1/20程度にまで削減されたのには驚きました。Actifio Skyは、我々の提供するSIMPLE-DR サービスに不可欠な基盤です。

CASE STUDY 03

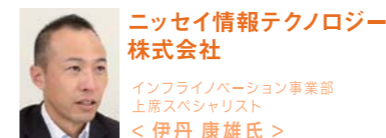


**株式会社
セゾン情報システムズ**
流通ソリューション部 部長
＜ 今野 達矢氏 ＞

DRサービスの低価格化に 大きく貢献

弊社の企業向けクラウドサービス「SAISOS」のお客様の多くが、費用面からBCP/DRの導入に踏み切れないということが分かりました。Actifio CDSならRPO・RTO要件をクリアしながら、求めやすい価格でDRサービスを構築することができます。また、Actifioの仮想コピーデータは業務運用に十分な性能を持っているので、災対用に別のストレージを用意しておく必要がなく、サービスコスト削減に大いに役立ちました。いくつものツールを組み合わせた旧来型のDRでは、復旧手順が複雑になり運用が混乱することも考えられます。SAISOSではActifio Resiliency Director を活用することで、業務復旧の自動化を実現しています。

CASE STUDY 04



**ニッセイ情報テクノロジー
株式会社**
インフラノベーション事業部
上席スペシャリスト
＜ 伊丹 康雄氏 ＞

サービス提供までの期間を 1/2に短縮

当社では保険業務の管理システムなどのサービスを自社クラウド基盤上で提供していますが、拡張・改修を続けてきたことによって、災害対策(DR)まわりの保守性が課題となっていました。同時に、所定の時間内にバックアップとリモート転送を終わらせることに限界を感じはじめていました。運用管理の手間も増える一方なので、インフラ更新のタイミングを機に、抜本的な改善を行うことにしました。Actifioを使えば、新たにアプリケーションが追加されても、ジョブの組み換えやファイル転送のテストを個別に行う必要もなくなり、お客様へのサービス提供までの時間を以前の1/2程度に短縮できました。

会社概要

Corporate profile

- 本社：米国マサチューセッツ州、ウォルサム市
- 拠点：北米、ヨーロッパ、日本、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、インド、香港、台湾
- 設立：2009年
- 従業員数：500人
- 経営陣：創業者/CEO …… アッシュ・アシュトッシュ [Ash Ashutosh]
社長/President …… ジム・サリバン [Jim Sullivan]
製品担当副社長 …… デビット・チャン [David Chang]
- 導入企業：1200社以上

バックアップから戻すのに何時間、何日かかるかご存知ですか？

アクティフィオは、いつでも、どこでも、すぐに、アクセスできる仮想コピーを提供します。

actifioの全く新しいコピーデータ管理



本番データを即座に再現しながらコストを削減できる理由

アクティフィオはコピーデータを仮想化します

CAPTURE: アプリケーションと連携して、永久差分方式で効率良く本番データを取得取り込みます。バックアップやコピーを短時間に終わらせることができます。**MANAGE:** 取り込んだ本番データを必要な期間保存します。業務再開に主眼を置く場合には1時間ごとに取得したデータを6時間保持することもありますし、コンプライアンス対応が要求されるデータは5年保存も珍しくありません。**USE:** 過去の本番データを再現して利用できます。もちろん書き込みも可能です。仮想化技術を使っているため、変更を加えてもゴールデンコピーはそのままです。

actifioの代表的な適用領域



業務データの保護



業務データの即時活用



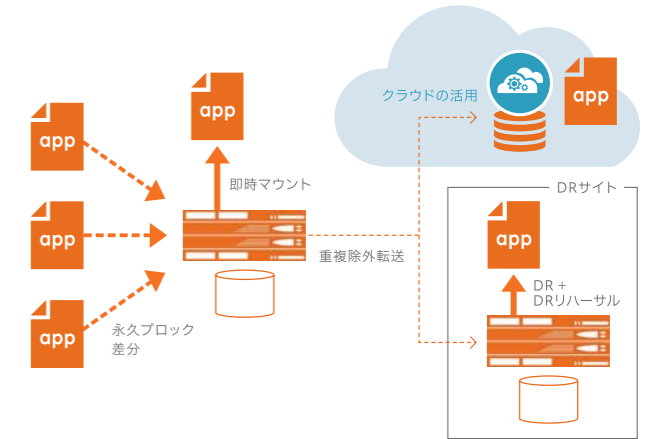
円滑なクラウド連携

アクティフィオは3つの領域でお客様のお役にたちます。**Resiliency:** バックアップ/DRをシンプルかつ効率的に実現します。これまで DRをあきらめていたお客様に新たな可能性を提供します。**Agility:** これまで活用できなかったバックアップデータを、いつでも、どこでも、すぐに利用できます。個人情報保護にも対応可能です。**Cloud:** クラウド上のアプリケーションのデータ転送とデータ保護はアクティフィオにお任せください。クラウドへのリモートバックアップにも対応しています。

Business Resiliency 業務データの保護

仮想マシン、データベース、アプリケーションから永久ブロック差分方式で、効率的にデータを取得し、バックアップとDRに活用します。即座にリカバリが行えストレージへのデータ書き戻しは発生しません。DRのリハーサルへの活用も可能です。

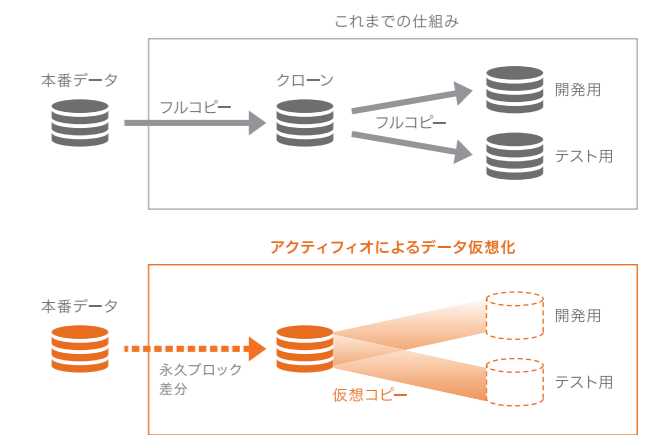
HWアプライアンスと SWアプライアンスを自在に組み合わせ、要件にマッチした DR環境を構成できます。本番サイトで取得したブロック差分データは、DRサイトに転送されるので両サイトで本番データを利用することができます。サイト間の全てのデータ転送は重複除外処理が施されるので通信帯域も激減します。



Business Agility 業務データの即時活用

永久ブロック差分方式で取得した本番データのイメージを、テスト、開発やバージョンアップ時の確認に活用することができます。100TBを超える Oracle Database も20分間で立ち上がります。

これまでは、テスト・開発・分析のために目的別のストレージ領域を用意して本番データをコピーしていました。アクティフィオを利用して本番データをコピーしてました。アクティフィオを利用すると、定期的に本番ストレージから差分取得しているデータを統合し、その仮想コピーを開発担当、テスト担当者に提供することで、開発者の待ち時間を無くすことができます。



Cloud Mobility 円滑なクラウド連携

お客様環境の仮想マシンの環境を、短時間でクラウド上に移すことができますので、クラウド環境を使った開発・テストが容易になります。また、災害対策の基盤としてのクラウド活用も容易です。

ソフトウェアアプライアンス(Atifio Sky)を活用することで、異なるクラウド間や、自社システムとクラウド間で効率よくデータを移動させることができるようになります。クラウド事業者による Actifio を使ったサービスも普及しており、DRサイトや開発インフラとしてのクラウドの活用も始まっています。

